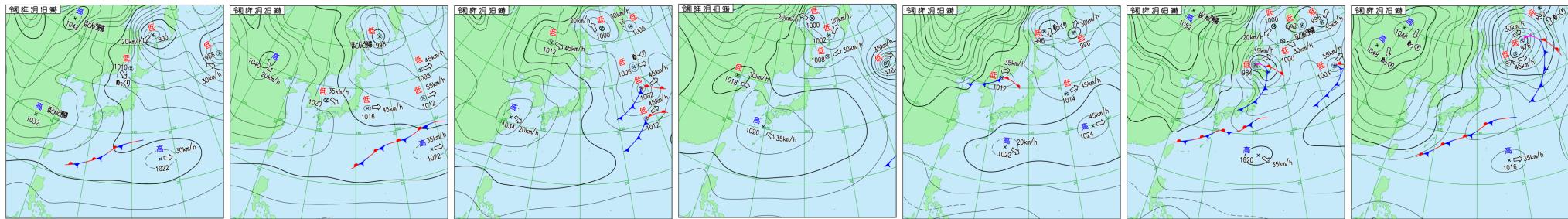


■天気図(2月1日~2月7日 ※毎日午前9時を掲載)



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

1日、本州付近は前日に引き続き冬型の気圧配置が続く。北海道の西には新たな低気圧が発生し、ゆっくり南下。2日、本州付近は冬型の気圧配置が続く。低気圧が日本海西部を南東進。別の低気圧が関東の東を東進。3日、高気圧の中心が華中から東シナ海を東寄りに進み、本州付近は西から高気圧に覆われた。4日、高気圧の中心は本州の南を進み、冬型の気圧配置は緩んだ。北日本では、低気圧がオホーツク海から千島近海へ東進。5日、前線を伴った低気圧が、発達しながら日本海を東北東進。低気圧からのびる前線が、次第に北日本へ接近。夜遅くには、東シナ海で別の前線が顕在化。6日、前線を伴った低気圧は、急速に発達しながらオホーツク海へ進んだ、本州の南には前線が停滞。本州付近は、7日にかけて強い冬型の気圧配置を形成し、上空約5500mで-36°C以下の非常に強い寒気が、次第に北日本の上空へと流れ込んだ。

■降水

1日、冬型の気圧配置に伴い、日本海側を中心に雪が続いた。青森では正午から午後1時までに積雪が7cm増加し、2月の1位の値を更新する記録的な降雪となった。2日、北日本から山陰を中心に雪や雨が続く。上空のトラフの影響で西日本、東日本太平洋側でも雨や雪となった。3日、西から高気圧が張り出したことで日本海側の雪は次第に小康状態となり、4日には、雪の範囲は北海道、東北の一部のみとなった。5日、低気圧及び前線の影響で、北日本は夜にかけて雪や雨。北海道付近は、日本海側で次第に風が強まり、夜遅くには留萌市などで暴風雪警報が発表された。九州南部、南西諸島は前線の影響で雨、鹿児島県屋久島町尾之間では27.5mm/hの強い雨を観測。6日、急速に発達する低気圧の影響で、北海道では猛吹雪に。宗谷岬では、最大瞬間風速35.6m/sを観測。7日、JPCZが山陰付近を指向、北陸から山陰にかけて雪が強まった。関東では、局地的な前線の影響で平地でも雪が降った。

■気温

1日、上空の寒気に伴い、全国的に真冬の寒さに。北日本から山陰にかけての日本海側で平年を下回る気温となった。名瀬では、ヒカンザクラの開花発表。2日、雪や雨の天気となった騎西日本を中心に寒さが続いた。札幌の最高気温は-0.2°Cで真冬日。3日、朝は放射冷却の影響で内陸を中心に冷え込みが強まり、北海道旭川市江丹別では、朝の最低気温-26.7°C。那覇では、ヒカンザクラの満開が発表された。「立春」となる4日、上空の寒気が後退し、各地で気温上昇。北日本や北陸では気温が大きく上昇し、青森は6.2°Cまで上昇。新潟県上越市高田では9.0°Cまで上昇し、3月上旬並み。5日、南からの暖かい空気が入りやすく、前日に続いて各地気温上昇。東京では13.8°Cまで上昇し、3月中旬並みの暖かさ。6日、北日本は低気圧に伴う寒気の影響で真冬の寒さに。関東以西は暖かい空気に覆われたが、翌7日にかけて冬型の気圧配置が強まり、全国的に真冬の厳しい寒さに戻った。

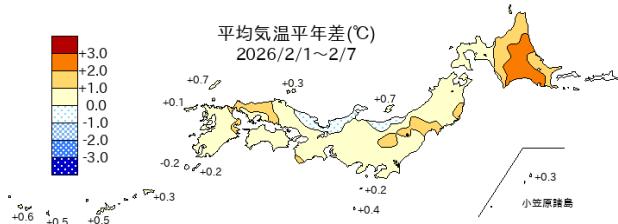
■今期間（2月1日～2月7日）の天候のまとめ

期間のはじめ頃、本州付近は冬型の気圧配置が続いたが、寒気は次第に北へと後退し、4日から6日頃は南からの暖かい影響を受けやすくなかった。このため平均気温は、全国的に平年並みか、平年をやや上回る傾向となり、北海道では旭川や釧路など、平年を2°C以上上回る所もあった。

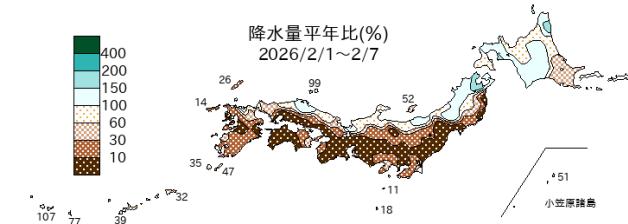
降水量は、低気圧の影響を受けやすかった北日本日本海側を中心に多く、記録的な大雪となった青森を中心平年を上回った。東北太平洋側、関東から西の太平洋側の地域は顕著な少雨傾向となり、期間総降水量0mmの地点が数多くあった。

日照時間は、冬型の気圧配置に伴う雪や雨の日が続きやすかった北日本日本海側、北陸で平年を下回った。また、先島諸島付近では前線の影響を受けやすく、平年を大きく下回る傾向となった。関東から西の太平洋側の地域や沖縄では、平年並みの所が多かった。

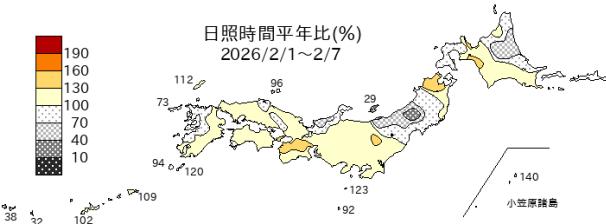
■平均気温(°C)と平年差(°C)



■期間総降水量(mm)と平年比(%)



■期間総日照時間(分)と平年比(%)



札幌	-2.7(+0.8)	旭川	-4.9(+2.2)	札幌	20.5(92)	旭川	19.5(146)	札幌	1627(115)	旭川	692(54)
網走	-4.1(+1.8)	釧路	-2.6(+2.5)	網走	3.5(38)	釧路	2.5(47)	網走	1703(91)	釧路	3267(119)
室蘭	-1.7(+0.5)	秋田	0.8(+0.6)	室蘭	16.0(172)	秋田	35.5(141)	室蘭	1683(108)	秋田	483(71)
仙台	2.9(+1.1)	前橋	4.8(+1.1)	仙台	0.0(0)	前橋	0.5(9)	仙台	1910(85)	前橋	3282(109)
東京	6.4(+0.9)	長野	0.0(+0.5)	東京	0.0(0)	長野	0.0(0)	東京	3039(115)	長野	2514(125)
新潟	2.2(-0.1)	金沢	3.5(-0.1)	新潟	41.5(125)	金沢	40.5(85)	新潟	335(38)	金沢	612(61)
名古屋	5.3(+0.7)	大阪	6.4(+0.5)	名古屋	0.0(0)	大阪	0.0(0)	名古屋	2719(106)	大阪	2592(126)
松江	5.1(+0.8)	広島	6.3(+1.0)	松江	26.0(86)	広島	0.0(0)	松江	982(88)	広島	2186(108)
高知	7.4(+0.7)	福岡	7.6(+0.7)	高知	0.0(0)	福岡	20.5(151)	高知	2845(106)	福岡	1419(84)
長崎	7.9(+0.7)	宮崎	8.6(+0.7)	長崎	0.5(3)	宮崎	4.5(30)	長崎	1153(70)	宮崎	2821(104)
鹿児島	9.1(+0.3)	那覇	17.5(+0.5)	鹿児島	4.0(21)	那覇	9.5(39)	鹿児島	2129(103)	那覇	1249(102)